

がん医療マネジメント研究会第9回シンポジウム

日 時：2011年6月18日（土）13：00～17：30 ※開場 12：00

場 所：東京コンファレンスセンター・品川 大ホール

〒108-0075 東京都港区港南 1-9-36 アレア品川 5F

※JR 品川駅港南口（東口）より徒歩2分

テーマ：がん医療における患者支援の新しい取り組みとその効果

趣 旨：近年のがん医療は新薬の登場や医療技術の開発などにより急速に発展し、がん対策基本法の施行をきっかけに医療制度の面も整備が進んできました。一方で、さまざまな課題や問題点も浮き彫りになってきています。今回はそうした残された課題のひとつである「がん患者への支援」という側面に注目しました。シンポジウムでは、がん相談支援センターなどの窓口だけではなく、看護外来やお薬外来での相談、意思決定の援助など患者アドボカシーの面も含めた広い意味での患者への支援について、米国の事例も含めて、職種別に日々の活動をお話しいただく予定です。各職種の事例から、がん医療における患者支援について意見交換ができればと考えております。

共 催：がん医療マネジメント研究会、大鵬薬品工業株式会社

後 援：一般社団法人東京都病院協会（予定）、社団法人東京都病院薬剤師会、社団法人日本看護協会、あいおい損害保険株式会社

プログラム：

第1部 シンポジウム「がん医療における患者支援の新しい取り組みとその効果」

座長：中村清吾先生（昭和大学病院プレストセンター長）

中村めぐみ先生（聖路加国際病院ナースマネージャー）

第1部-1 講演～各職種から～

講演-1 医師の立場から

演者：加藤雅志先生（国立がん研究センターがん対策情報センター/相談支援室室長）

講演-2 薬剤師の立場から

演者：濱敏弘先生（癌研有明病院薬剤部長）

講演-3 看護師の立場から

演者：近藤まゆみ先生（北里大学病院患者支援センター/前立腺がん看護外来）

講演-4 MSW の立場から

演者：太田桂子先生（島根大学医学部附属病院地域医療連携センター）

特別招請 演者：上野直人先生（テキサス大学 M.D. アンダーソンがんセンター教授）

第1部-2 パネルディスカッション

第2部 特別講演「より良い患者支援のために—診療報酬の側面から—」

座長：高木安雄先生（慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授）

演者：櫻本恭司先生（厚生労働省保険局医療課主査）

※プログラムおよび演者は予告なく変更される場合がございますのでご了承ください。

参加費：3,000 円（当日、受付にてお支払いください）

申し込み方法：必要事項（氏名、勤務先名/住所、職種、聴講券送付先住所）を記入のうえ、ホームページ（<http://www.medi-net.or.jp/cdm/>）のフォームまたは fax、メールでお申し込みください。

※お申し込みは基本的に医療従事者を対象としております。

問合先：がん医療マネジメント研究会事務局 株式会社シナジー内

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-4-2 日専連朝日生命ビル 6F

Tel：03-5209-1851 Fax：0120-773-685 E-mail：cdm@syg.co.jp

受付期間：～6月13日（月）

お知らせ：希望者には当日、受付にて参加証を発行いたします。